

第 3 章 保 健

第1節 母子保健

1 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携し、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表1-1 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (令和5年度) (件)

紹介経路	20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
市 町	12	0	0	0	0	0	0	12
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関	24	10	7	11	14	15	332	413
計	36	10	7	11	14	15	332	425

表1-2 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数(複数計上あり) (令和5年度) (件)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双子	21	16	37
	三つ子以上	0	0	0
若年	15歳以下	0	0	0
	15～19歳	3	1	4
高齢	35歳以上	2	4	6
	40歳以上	1	5	6
未婚		16	14	30
母の身体的疾病		12	6	18
母の精神的疾病		20	46	66
産婦一般健診でEPDS高得点			129	129
その他(育児不安等)		51	184	235
計		126	405	531

表1-3 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (令和5年度)

リスク要因	実人員(人)	実施回数(回)
未熟児	7	8
多胎児	8	9
ハイリスク産婦	16	27
その他	23	40
計	54	84

表1-4 多胎妊婦支援教室

(令和5年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい	第1回：令和5年5月20日（土） 第2回：令和5年11月25日（土） おやこの広場あさがお（ハイブリッド開催）	管内在住の多胎妊婦	講話 「出産に向けての準備や心がまえについて」 講師；NPO法人多胎ネット すみれ助産院 山岸和美 助産師 交流会 先輩家族との交流、妊婦体験 や育児体験 育児支援の情報提供	妊婦 5名 家族 5名 先輩家族 4名 スタッフ 9名

2 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表2-1 要支援者の把握経路及び支援状況

(令和5年度) (人)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	367	19	64	40	9	7	228
支援実人数	367	19	64	40	9	7	228
市町・保健福祉センターのみでの支援	365	18	64	40	9	7	227
他機関に紹介	2	1	0	0	0	0	1

表2-2 母子保健支援事例検討会開催状況（市町主催のうち、当所参加回数）

(令和5年度) (回)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	50	4	18	10	8	10

※個別事例検討会を含む

3 相談・訪問指導

表3 対象別相談訪問指導状況

(令和5年度) (人)

区分	妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計			
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延		
石川中央	相談	来所	187	249	11	11	0	0	104	146	1	1	1	1	304	408
		電話	425	1,068	51	94	17	18	169	322	5	16	5	19	672	1,537
	訪問指導	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	

4 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表4 連絡会・検討会

(令和5年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
管内母子保健 担当者連絡会	令和5年9月8日(金) 9:30~12:00 県リハビリテーション センター	管内市町 母子保健担当者	第1部「こども家庭センターの設置に向けた取り組み状況と課題について」 ・取り組み紹介 「加賀市子育て応援ステーションにおける児童相談と母子保健の連携体制について」 第2部「市町における母子保健事業に関する情報交換」	15名
母子精神保健 事例検討会	令和5年7月14日(金) 9:30~11:30 かほく市役所	ケース支援者	事例検討会 「精神障害があり金銭管理が困難であり、幼児の養育が困難な事例」	16名

5 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・相談状況等

1) 相互交流支援事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者を対象に、保護者同士が相互交流する機会を提供する。同じ立場にある保護者同士が交流をはかることにより、互いに共感し合い、励まし合い、学び合うことで、日常生活や子育て上の悩み、将来への不安の軽減につなげることを目的とする。

表5-1 相互交流支援事業（保護者交流会）の状況

(令和5年度)

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和5年11月2日(木)	健康センター松任 (当所管内)	小児慢性特定疾病の子どもを持つ保護者交流会	10名

2) 講演会、研修会等開催事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者や学校教諭等を対象に研修を実施し、小児慢性特定疾病児童等の自立支援に対する理解促進を図る。

表5-2 講演会、研修会等開催事業の状況

(令和5年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
石川中央圏域医療的ケア児支援連絡会	令和5年8月23日(水) (県庁1405会議室)	管内市町障害福祉、母子保健等の関係各課	講義 「園での医療的ケア児実践事例紹介」 講師 みかわこども園 病院保育室長 山本 香織 氏 アドバイザー いしかわ医療的ケア児支援センター “このこの” センター長 中本 富美 氏 情報交換、グループディスカッション	34名

2) 相談支援事業

小児慢性特定疾病児童とその家族のニーズに対応し、情報提供や助言及び相談者同士の交流機会の確保等、必要な支援を行う。

表5-3 相談支援事業の状況

(令和5年度) (件)

相談方法の種別		電話	来所※	訪問	その他
相談件数	実		213	0	0
	延	66	245	0	0

(※申請関係を含む)

表5-4 相談支援事業(個別療養相談会)の状況

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和5年10月19日 (木)	石川中央保健福祉センター (当所管内)	小児慢性特定疾患・医療的ケア児の家族、在宅療養中の神経難病患者及び家族を対象に個別相談を開催 助言者 独立病院法人国立病院機構医王病院 主任医療社会事業専門職 中本 富美氏	3名

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（令和5年）（人）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
		肺結核活動性			肺外 結核 活動性				
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌 陽性		菌陰性・ その他			
管内計	14	10	4	5	1	4	5.3	2	
市町別	かほく市	2	1	0	1	0	1	5.7	0
	白山市	8	7	2	4	1	1	7.3	1
	野々市市	1	0	0	0	0	1	1.7	1
	津幡町	1	0	0	0	0	1	2.7	0
	内灘町	2	2	2	0	0	0	7.7	0
年齢別	29歳以下	2	2	0	1	1	0	2.6	0
	30～39歳	1	0	0	0	0	1	3.5	1
	40～49歳	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	50～59歳	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	60～69歳	0	0	0	0	0	0	0.0	1
	70～79歳	3	2	2	0	0	1	9.1	0
	80歳以上	8	6	2	4	0	2	36.1	0

結核登録者情報調査年報

(2) 治療状況

表2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

(%)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
治療成功割合	81.8	75.0	78.6	77.8	70.0	70.4	40.0	57.1
治療失敗脱落中断割合	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
死亡割合	18.2	25.0	10.7	16.7	20.0	22.2	40.0	42.9
情報不明割合	0.0	0.0	3.6	5.6	10.0	7.4	20.0	0.0

※情報不明には、転出などでコホート結果が不明となった者を含む。

結核登録者情報調査年報

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(令和5年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,335	10,872	95.9		2,618	8,254	0	0
学校長	5,769	5,603	97.1		1,730	3,873	0	0
施設長	1,771	1,707	96.4		732	975	0	0
市町長	70,095	12,982	18.5		1,570	11,412	0	0
合計	88,970	31,164	35.0	-	6,650	24,514	0	0

表3-2 定期健康診断(一般住民検診)状況(市町別)

(令和5年度) (人)

区分	対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者	
管内	70,095	12,982	18.5	0	0	
うち、80歳以上	23,102	3,739	16.2	0	0	
市町別	かほく市	9,840	2,656	27.0	0	0
	うち、80歳以上	3,535	1,475	41.7	0	0
	白山市	33,537	2,371	7.1	0	0
	うち、80歳以上	10,987	387	3.5	0	0
	野々市市	9,566	3,645	38.1	0	0
	うち、80歳以上	3,075	1,054	34.3	0	0
	津幡町	9,427	2,113	22.4	0	0
うち、80歳以上	2,898	161	5.6	0	0	
内灘町	7,725	2,197	28.4	0	0	
	うち、80歳以上	2,607	662	25.4	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(令和5年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分			医療機関委託				その他実施分	患者	潜在性結核感染症	経過観察		
				延 (実)	検査内容内訳			延 (実)	検査内容内訳							
					IGRA	間接撮影	直接撮影		ツ反	IGRA					間接撮影	直接撮影
患者家族	19	19	100.0	19 (15)	19			0 0	0	0	0	0	0	1	0	
その他	154	154	100.0	89 (86)	89	0	0	20 (12)	1	3	0	18	45	1	0	1
合計	173	173	100.0	108 (101)	108	0	0	20 (12)	1	3	0	18	45	1	1	1

その他：集団バス

(5) 管理検診

表5 管理検診

(令和5年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率 (%)	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	31	30	96.8	0	24	6	0	0.0	0

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(令和5年度)

事業名	事業の目的	実施日時	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	令和5年11月15日 (水) 19:00～21:00	石川中央医療圏医療機関関係者等	報告：管内及び金沢市の結核の現状について 講義：「結核の診断と治療～最近の話題とこれからの結核対策～」 講師：国立病院機構近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター感染症研究部長 露口 一成 医師
普及啓発事業	結核患者発生及び接触者健診の対象者が所属する高齢者施設又は事業所に出向き、結核に対する正しい知識を普及し、施設での結核対策の向上を図る。	令和5年6月2日 (金) 令和5年6月21日 (水) 令和5年6月23日 (金) 令和5年11月30日 (木) 令和5年12月20日 (水) 令和6年2月20日 (火) 令和6年3月11日 (月)	結核患者発生及び接触者健診の対象者が所属する高齢者施設又は事業所	知っておきたい結核のこと ～結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、早期発見のために管理者にお願いしたいこと～

2 感染症予防

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導をしている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況（一類・二類・三類・四類・五類：全数把握）

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況（年次別発生件数） (人)

疾患別		年											
		26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5		
一類感染症	1	エボラ出血熱											
	2	クリミア・コンゴ出血熱											
	3	痘そ											
	4	南米出血熱											
	5	ペスト											
	6	マールブルグ病											
	7	ラッサ熱											
二類感染症	1	急性灰白髄炎											
	2	結核	37	29	25	27	39	24	36	26	17	16	
	3	ジフテリア											
	4	重症急性呼吸器症候群											
	5	中東呼吸器症候群											
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)											
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)											
三類感染症	1	コレラ											
	2	細菌性赤痢				1		1	1			1	
	3	腸管出血性大腸菌感染症	4	5	6	7	8	4	5	9	13	12	
	4	腸チフス											
	5	パラチフス											

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

（人）

疾患別		年	26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
四 類 感 染 症	1	E型肝炎		2	2	2	2	1		1	2	1
	2	ウエストナイル熱										
	3	A型肝炎				1		1				
	4	エキノкокクス症										
	5	黄熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱										
	8	回帰熱										
	9	キャサヌル森林病										
	10	Q熱										
	11	狂犬病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	エムポックス										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎										
	18	ダニ媒介脳炎										
	19	炭疽										
	20	チクングニア熱							1			
	21	つつが虫病									1	
	22	デング熱					1					
	23	東部ウマ脳炎										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日本紅斑熱									1	1
	27	日本脳炎										
	28	ハンタウイルス肺症候群										
	29	Bウイルス病										
	30	鼻疽										
	31	ブルセラ症						1				
	32	ベネズエラウマ脳炎										
	33	ヘンドラウイルス感染症										
	34	発しんチフス										
	35	ボツリヌス症										
	36	マラリア										
	37	野兔病										
	38	ライム病										
	39	リッサウイルス感染症										
	40	リフトバレー熱										
	41	類鼻疽										
	42	レジオネラ症	5	4	5	6	6	4	6	6	9	3
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキー山紅斑熱										

* ジカウイルス感染症は平成28年2月15日より四類感染症に追加

疾患別		年										
		26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	
五 類 感 染 症	1	ア メ ー バ 赤 痢	3	1	1	2	1		1	1	1	
	2	ウ イ ル ス 性 肝 炎	1							1	1	
	3	カ ル バ ペ ネ ム 耐 性 腸 内 細 菌 目 細 菌 感 染 症	1	1	3	1		1		1	1	1
	4	急 性 弛 緩 性 麻 痺										1
	5	急 性 脳 炎		1		1	1					
	6	ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム 症										
	7	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病				1						
	8	劇 症 型 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 感 染 症		1	1			1		2		
	9	後 天 性 免 疫 不 全 症 候 群			1	1				2		
	10	ジ ア ル ジ ア 症	1									
	11	侵 襲 性 イ ン フ ル エ ン ザ 菌 感 染 症		1	1	1		2			1	3
	12	侵 感 性 髄 膜 炎 菌 症										
	13	侵 襲 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	3	4	4	3	5	8	2	5	1	1
	14	水 痘 (入 院 例 に 限 る)		3	1	1	1		1		1	
	15	先 天 性 風 し ん 症 候 群										
	16	梅 毒	2	4	1	4	4	1	6	9	9	16
	17	播 種 性 ク リ プ ト コ ク ス 症						1			1	
	18	破 傷 風					1		1			
	19	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症										
	20	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 腸 球 菌 感 染 症										
	21	百 日 咳					3	11	6	1	1	3
	22	風 し ん					2	3				
	23	麻 し ん				1						
	24	薬 剤 耐 性 ア シ ネ ト バ ク タ ー 感 染 症										
新 型 イ ン フ ル エ ン ザ 等 感 染 症	新 感 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症							276	1,483	58,380	10,484 (R5.5.7 まで)	

- * 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は平成 25 年 4 月より全数把握疾患に変更
- * カルバペネム耐性腸内細菌感染症、水痘（入院例）、播種性クリプトコックス症、薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成 26 年 9 月 19 日より全数把握疾患に変更
- * 百日咳は平成 30 年 1 月 1 日より定点把握疾患から全数把握疾患に変更
- * 急性弛緩性麻痺は平成 30 年 5 月 1 日より全数把握疾患に変更
- * 新型コロナウイルス感染症は令和 2 年 2 月 1 日より指定感染症に指定し、令和 3 年 2 月 13 日より新型インフルエンザ等感染症に変更
- * 令和 4 年 9 月 27 日以降の新型コロナウイルス感染症の患者数は、管内医療機関からの報告患者数となっている。
- * 新型コロナウイルス感染症は令和 5 年 5 月 8 日より定点把握疾患に変更

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(令和5年)(人)

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	554	1,938	730	116	34	9	13	32	73	225	819	1,538	6,081
	県内	2,044	7,584	4,063	503	70	24	70	115	384	988	3,420	6,705	25,970
COVID-19	管内	0	0	0	0	142	327	653	783	925	352	144	261	3,587
	県内	0	0	0	0	574	1,567	3,145	4,672	3,879	1,510	525	1,005	16,877
RSウイルス感染症	管内	2	2	14	29	40	82	48	35	16	3	0	0	271
	県内	31	115	70	73	202	324	295	184	53	27	1	1	1,376
咽頭結膜熱	管内	1	0	9	8	11	14	8	3	5	87	133	136	415
	県内	21	13	33	28	46	80	31	24	41	230	420	692	1,659
A群溶血性 レン球菌咽頭炎	管内	4	1	9	13	39	24	12	14	21	40	92	99	368
	県内	23	25	53	51	88	130	56	68	136	266	542	808	2,246
感染性胃腸炎	管内	237	293	272	271	283	204	134	123	123	165	116	228	2,449
	県内	1,127	1,228	911	1,319	1,252	916	580	556	548	702	624	1,137	10,900
水痘	管内	1	8	8	3	0	7	1	4	1	2	1	2	38
	県内	9	12	12	7	9	13	20	8	6	11	10	25	142
手足口病	管内	6	0	3	3	22	6	26	38	53	48	46	27	278
	県内	33	18	15	22	70	81	226	196	198	116	103	77	1,155
伝染性紅斑	管内	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	1	6
	県内	1	0	0	0	1	5	0	0	3	3	4	5	22
突発性発しん	管内	13	11	15	11	23	25	9	9	11	14	15	9	165
	県内	30	24	28	30	52	51	35	28	29	27	35	22	391
ヘルパンギーナ	管内	2	0	0	2	20	90	105	39	16	10	1	1	286
	県内	2	3	0	28	246	565	543	190	98	32	7	5	1,719
流行性耳下腺炎	管内	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	県内	2	1	4	3	7	16	4	5	3	3	1	1	50
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
	県内	0	0	1	0	0	0	4	0	0	3	1	4	13
流行性角結膜炎	管内	10	10	5	3	7	10	3	12	7	17	9	37	130
	県内	13	13	7	7	11	21	8	16	15	44	33	123	311
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	1	1	2	2	0	0	1	0	2	0	9
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	1	3	0	3	1	1	0	1	2	0	0	4	16
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2

表4 S T D 疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（令和5年）（人）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	2	3	4	5	5	4	3	6	4	5	6	5	52
	県内	32	31	39	44	47	45	57	56	42	39	55	39	526
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	0	1	0	1	2	0	0	1	1	0	1	0	7
	県内	6	10	11	11	14	11	7	10	6	11	13	9	119
尖形コンジロー ム	管内	0	1	0	0	1	0	1	2	1	0	1	1	8
	県内	8	5	6	6	11	10	11	8	11	10	10	11	107
淋菌感染症	管内	1	2	2	2	1	2	2	3	3	1	2	2	23
	県内	8	12	11	10	11	6	15	10	18	11	12	11	135
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	4	2	5	3	1	2	2	9	2	2	2	1	35
	県内	10	16	13	12	11	10	16	19	13	15	9	13	157
ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
薬剤耐性緑膿菌 感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(令和5年度)(人)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		新型コロナウイルス感染症(R5.5.7まで)		計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
相談	来所	0	0	55	62	11	32	0	0	549	943	0	0	0	0	615	1,037
	電話		0		514		264		41		712		27		1,568		3,126
訪問指導	0	0	17	34	17	40	5	8	7	9	0	0	1	1	47	92	

* 新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より定点把握疾患に変更された

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況(検便)

(令和5年度)(件)

区分		患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査 件数	依頼	0	0	0	0	0	0
	行政	68	0	0	0	0	68
陽性件数		0	0	0	0	0	0

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

表7 感染症予防研修会の実施状況

(令和5年度)

実施日時・開催場所	内 容	参集者	参加人数
令和5年10月2日(月) 13:30~16:00 所内(オンライン)	1) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2) 「高齢者施設での結核対策」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策」 ・新型コロナウイルス感染症・ノロウイルス・インフルエンザ対策について 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	高齢者福祉施設職員 市町担当者	75名
令和5年10月16日(月) 13:30~16:00 所内(オンライン)	1) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2) 「麻しん・風しんの予防について」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策」 ・新型コロナウイルス感染症・ノロウイルス・インフルエンザ対策について 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	保育所・幼稚園職員 障害関連施設職員 市町担当者	74名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

表8 施設巡回指導の実施状況

(令和5年度)

実施日	施設数
認可外保育所	4ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

表9 健康教育の実施状況

(令和5年度)

日時・会場	対象	内容	参加人数
令和5年5月27日 10時～11時 井口町公民館	白山市高齢者ふれあいサロン会員	講義：感染症対策について 手洗いについて	18名
令和5年6月21日 13時30分～15時45分 千代野苑	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	24名
令和5年6月30日 13時30分～15時30分 はぎの郷	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	12名
令和5年7月28日 13時30分～15時30分 住まいるハウス新庄	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	12名
令和5年8月4日 19時～20時30分 白山市美川文化会館	医療機関・サービス事業所職員、介護支援専門員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	33名
令和5年9月15日 13時30分～16時 みずほガーデン	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	2名
令和5年9月21日 13時30分～16時 美杉の郷	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	6名
令和5年10月13日 13時30分～15時30分 はばたき	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	7名
令和5年11月8日 13時30分～15時30分 こみけあ陽羽里	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	10名
令和5年11月20日 13時30分～16時 グループホームあんのん	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	30名
令和5年12月8日 17時00分～17時10分 FMかほく 電話出演	ラジオリスナー	インフルエンザ、咽頭結膜熱の予防について	
令和5年12月20日 10時15分～11時15分 FM-N1	ラジオリスナー	インフルエンザ、咽頭結膜熱、新型コロナウイルスの予防について	

(8) 所内訓練

表 10 所内訓練の実施状況

(令和5年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和5年12月7日 13時30分～15時30分 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	搬送車の養生、防護服の着脱、患者搬送について	17名

3 エイズ・性感染症予防

(1) エイズ相談・検査

表1 エイズ相談・検査実施状況

(件)

区分 年度	地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成30年度	石川中央	138	55	193	4	189	153	189	4
	河北地域センター	23	6	29	16	13		16	13
令和元年度	石川中央	135	55	190	8	182	154	182	8
	河北地域センター	10	3	13	1	12		12	1
令和2年度	石川中央	47	32	80※	11	69	64	69	11
	河北地域センター	5	0	5	1	4		4	1
令和3年度	石川中央	81	43	124	3	121	105	121	3
	河北地域センター	1	3	4	0	4		4	0
令和4年度	石川中央	144	64	208	1	207	176	207	1
	河北地域センター	11	6	17	0	17		17	0
令和5年度	石川中央	151	62	213	2	211	165	211	2
	河北地域センター	6	6	12	0	12		12	0

※性別不明1を含む

(2) 性感染症相談

表2 性感染症相談状況

(件)

区分 年度	地域別	相談件数			検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成30年度	石川中央	127	49	176	124	49	173	173	3	176
	河北地域センター	20	6	26	10	3	13	13	13	26
令和元年度	石川中央	124	54	178	117	51	168	168	10	178
	河北地域センター	9	4	13	8	4	12	12	1	13
令和2年度	石川中央	39	36	75	34	25	59	59	16	75
	河北地域センター	4	4	8	3	4	7	7	1	8
令和3年度	石川中央	70	38	108	67	38	105	105	3	108
	河北地域センター	1	2	3	1	2	3	3	0	3
令和4年度	石川中央	142	64	206	140	63	203	203	3	206
	河北地域センター	11	6	17	11	6	17	17	0	17
令和5年度	石川中央	149	56	205	145	55	200	200	5	205
	河北地域センター	7	7	14	7	7	14	14	0	14

(3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校・高等専門学校等において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：令和6年2月27日(火)14：20～16：10

場 所：石川県立松任高等学校

対象者：2年生 62名

講 師：助産師 川島 真希 氏

内 容：生と性の学習会

「大切なあなたのことを話そう」

イ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間（6月1日～7日）」のP R

内 容：所内にポスター掲示
ホームページに掲載

②ラジオ（FMかほく、FM-N1）での広報

内 容：エイズ予防について

③「世界エイズデー（12月1日）」のP R

内 容：世界エイズデー及びエイズ・性感染症相談検査の普及啓発
所内にポスター掲示
ホームページに掲載
ポケットティッシュの配布（管内大学5校、自動車学校2校）

④成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のP R 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていたが、平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）（件）

区分 年度	地域別	相談件数	血液検査受付件数		
			男	女	計
平成30年度	石川中央	105	67	25	92
	河北地域センター	22	8	4	12
令和元年度	石川中央	99	64	30	94
	河北地域センター	8	7	1	8
令和2年度	石川中央	40	22	14	36
	河北地域センター	3	3	0	3
令和3年度	石川中央	74	43	31	74
	河北地域センター	2	1	1	2
令和4年度	石川中央	147	101	46	147
	河北地域センター	16	11	5	16
令和5年度	石川中央	143	99	43	142
	河北地域センター	11	5	6	11

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。平成29年度より、職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となった。

表2 ウイルス肝炎検査実施状況（医療機関委託分）（件）

区分 年度	受検者数	陽性者数	
		B型肝炎	C型肝炎
平成30年度	360	3	1
令和元年度	269	2	0
令和2年度	256	0	5
令和3年度	209	2	1
令和4年度	181	2	2
令和5年度	221	1	1

（3）研修会

表3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（令和5年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
令和5年10月20日（金） 14:00～16:00 石川県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等 	講演 「B型肝炎、C型肝炎の最新の治療」 講師：金沢大学保健管理センター 助教 島上 哲朗 先生 個別相談会	3名 （個別相談会 1名）

5 集団かぜ発生状況

当保健所管内における集団かぜの初発は、令和5年9月5日報告の白山市立松任小学校で、終息は令和6年3月13日報告の野々市市立布水中学校であった。

表1 集団かぜ発生状況（令和5年度 集団かぜ発生状況報告要領）

	市郡別	施設数	発生施設	初発時の措置状況			
				休校	学年閉鎖	学級閉鎖	授業打切
幼稚園	白山市	5	1	—	1	—	—
	野々市市	1	—	—	—	—	—
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	津幡町	1	—	—	—	—	—
	内灘町	0	—	—	—	—	—
小学校	白山市	19	9	—	6(4)	4(2)	5
	野々市市	5	5	—	2(2)	4(3)	4
	かほく市	6	4	—	1(1)	3(3)	4
	津幡町	9	7	1(1)	3(3)	5(4)	6
	内灘町	7	5	—	1(1)	4(4)	5
中学校	白山市	9	2	—	1(1)	1	1
	野々市市	2	2	—	—	2(2)	2
	かほく市	3	2	—	—	2(2)	2
	津幡町	2	—	—	—	—	—
	内灘町	2	1	—	—	1(1)	1
高等学校	白山市	4	2	—	1(1)	1	1
	野々市市	1	1	—	—	1(1)	1
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	津幡町	1	1	—	1(1)	1(1)	1
	内灘町	1	1	—	1	—	—
合計		78	43	1	18	29	33

*（）内は規模の大きい措置に移行した数。

表2 インフルエンザによる死亡数（死亡率 人口10万対）

年	全国	石川県	管内
H25	1,514 (1.2)	17 (1.5)	0 (0.0)
H26	1,130 (0.9)	7 (0.6)	0 (0.0)
H27	2,261 (1.8)	15 (1.3)	1 (0.4)
H28	1,463 (1.2)	10 (0.7)	4 (1.5)
H29	2,569 (2.1)	20 (1.8)	3 (1.1)
H30	3,325 (2.7)	20 (1.8)	5 (1.9)
R元	3,575 (2.9)	20 (1.8)	2 (0.8)
R2	956 (0.8)	5 (0.4)	2 (0.8)
R3	22 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
R4	24 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

*資料：厚生労働省「人口動態総覧」

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（令和5年度）（人）

		措置入院		医療保護入院					入院計	
		管内	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	管内計	
総数		8	595	99	245	102	97	52	603	
症状性を含む器質性精神障害	(F0)	0	263	54	98	41	49	21	263	
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	(F1)	1	19	0	11	5	3	0	20	
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	(F2)	1	121	17	58	18	19	9	122	
気分（感情）障害	(F3)	4	126	21	52	27	12	14	130	
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	(F4)	1	27	4	10	6	4	3	28	
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	(F5)	0	9	0	5	1	2	1	9	
成人の人格及び行動の障害	(F6)	1	0	0	0	0	0	0	1	
知的障害（精神遅滞）	(F7)	0	9	2	4	0	0	3	9	
心理的発達の障害	(F8)	0	12	1	5	2	4	0	12	
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	(F9)	0	9	0	2	2	4	1	9	
詳細不明の精神障害	(F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	
神経梅毒、進行麻痺	(A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	
てんかん	(G40)	0	0	0	0	0	0	0	0	

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（令和5年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	不承認
受給者数	4,166	625	1,684	886	547	423	1

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（令和5年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	1,466	176	669	299	180	142
1級	61	6	27	9	9	10
2級	1,221	151	552	245	155	118
3級	184	19	90	45	16	14

- ※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの
 2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの
 3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

有効期間は2年間であり、令和5年4月1日～令和6年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数 (令和5年度) (件)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,525		774		283		468
来所相談	75	124	53	95	16	22	6	7
訪問指導	82	293	59	208	17	71	6	14
計	157	1,942	112	1,077	33	376	12	489

表3-2 精神保健福祉相談件数の年齢別(延件数) (令和5年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
10～19歳	65	13	21	57	10	19	6	3	2	2	0	0
20～29歳	143	15	38	81	9	25	57	6	8	5	0	5
30～39歳	208	22	63	130	21	44	64	1	17	14	0	2
40～49歳	240	24	59	176	18	41	44	4	16	20	2	2
50～59歳	229	28	54	109	23	35	71	4	16	49	1	3
60～69歳	134	10	16	111	9	14	6	1	0	17	0	2
70歳～	99	6	40	71	3	28	27	1	12	1	2	0
不明	405	6	2	39	2	2	7	2	0	359	2	0
計	1,525	124	293	774	95	208	283	22	71	468	7	14

表3-3 精神保健福祉相談件数の内容別(延件数) *複数選択 (令和5年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	17	3	4	13	3	4	4	0	0	0	0	0
社会復帰	496	43	155	315	38	103	132	4	41	49	1	11
アルコール	89	5	11	76	1	11	4	4	0	9	0	0
薬物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャンブル	3	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0
ゲーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
思春期	21	1	6	21	1	6	0	0	0	0	0	0
心の健康づくり	526	49	27	126	32	26	43	13	1	357	4	0
うつ・うつ状態	119	10	37	76	9	32	28	1	4	15	0	1
摂食障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	254	12	53	147	11	26	72	0	25	35	1	2
計	1,525	124	293	774	95	208	283	22	71	468	7	14

表 3 - 4 精神保健福祉相談件数の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる

（令和 5 年度）（件）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F 0）	0	8	0	8	0	0	0	0
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F 1）	3	9	0	7	3	0	0	2
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F 2）	23	102	21	61	2	35	0	6
気分障害（F 3）	29	67	26	63	3	4	0	0
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F 4）	4	7	3	7	1	0	0	0
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F 5）	0	0	0	0	0	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動 の障害（F 6）	0	0	0	0	0	0	0	0
精神遅滞（知的障害） （F 7）	0	4	0	0	0	4	0	0
心理的発達の障害 （F 8）	2	2	1	2	1	0	0	0
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F 9）	0	11	0	5	0	6	0	0
てんかん（G 4 0）	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
保 留	51	46	37	32	11	13	3	1
不 明	12	37	7	23	1	9	4	5
計	124	293	95	208	22	71	7	14

4 ひきこもり社会参加復帰支援事業

ひきこもりに関する相談指導や家族交流会等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につながること社会参加の促進を図る。

表4-1 ひきこもりに関する相談状況 (令和5年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	36	17	8	24	10	8	6	6	0	6	1	0
延人数	133	30	53	102	18	53	17	11	0	14	1	0

表4-2 家族交流会 (ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定例会】会場：①は石川中央保健福祉センター、②は河北地域センターにて開催 (令和5年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
① 7回	① 実 6人 延 11人	① 毎月第2金曜日 14:00～15:30	個別相談、座談会等
② 1回	② 実 1人 延 1人	② 奇数月第3金曜日 14:00～15:30	

5 精神障害者地域生活支援事業

精神に障害がある方が自分らしく暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、関係機関が連携できる体制を構築し、地域生活支援体制の整備に資する取り組みを推進する。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。なお、令和5年度のピアサポーターの登録者数は17名となっている。

表5 地域連携会議

(令和5年度)

開催日時	参集者	参加者数	主な内容等
令和5年8月10日(金) 14:00～15:30 (オンライン)	医療機関、訪問看護、相談支援事業所、地域包括支援センター、障害サービス事業所、市町等	86人	パネルディスカッション 「精神に障害のある方も安心して暮らすことができる地域づくりを考える」 ※金沢市主催、当所主催で石川中央圏域として開催

6 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表6-1 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人(ゲートキーパー)を養成する。

(令和5年度)

日時	対象者	内容	参加人数
令和5年10月13日(金)	かほく市民	ゲートキーパー養成講座	70人

表6-2 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(令和5年度)

月日	対象者	内容	参加人数
令和5年5月15日(月)	県立看護大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	10人
令和5年6月1日(木)	県立看護大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	7人
令和5年6月29日(木)	金沢医科大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	11人
令和5年7月27日(木)	金沢医科大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	6人
令和5年9月25日(月)	金城大学専攻科	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	9人
令和5年11月28日(火)	県立看護大学2年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	85人

7 関係機関との連携

表7 関係機関との連携、会議等への参加状況

(令和5年度)

会議名	回数 (回)	参加 延人数 (人)	主催	内容
白山市地域生活部会	4	33	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市障害者計画策定委員会	4	71	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
野々市市虐待防止協議会 障害者虐待防止部会	2	31	野々市市	野々市市における障害者福祉の充実に向けた検討
野々市市自殺対策協議会	1	12	野々市市	野々市市における自殺対策計画に関する検討
野々市市障害者基本計画策定委員会	1	16	野々市市	野々市市における精神障害者地域包括ケアシステムに関する検討
かほく市地域自立支援協議会 運営会議	2	31	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
かほく市自殺対策推進委員会	2	30	かほく市	かほく市における自殺対策計画に関する検討
かほく市高齢者及び障害者虐待防止協議会	1	22	かほく市	かほく市における高齢者及び障害者福祉の充実に向けた検討
津幡町障害者等自立支援協議会 運営会議	4	56	津幡町	津幡町における障害者福祉全体の充実に関する検討
内灘町自立支援協議会全体会	3	36	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に関する検討
内灘町自殺対策計画策定委員会	3	31	内灘町	内灘町における自殺対策計画に関する検討
MJカンファレンス	2	不明	松原病院 城北病院	身体科と精神科の連携に関する検討・意見交換

ケース会議	2	15	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	13	96	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	7	75	金沢保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	2	12	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第 4 節 難病

1 相談指導事業

表 1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

（令和5年度）

日時及び会場	テ ー マ ・ 内 容	参加者及び出務者数
令和5年10月26日（木） 13：00～15：00 石川県リハビリテーションセンター	「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の患者・家族のつどい」 講演「病気の理解と日常生活の注意点について」 講師 医王病院 看護師 小林 香織 氏 講演「日常生活における体との付き合い方について」 講師 石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 竹坊 葉子 氏 意見交換	7名 （患者、患者家族、居宅介護支援事業所等）
令和5年11月29日（水） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター	「全身性エリテマトーデスの患者・家族のつどい」 講演「病気の理解と日常生活の注意点について」 講師 金沢大学附属病院 リウマチ・膠原病内科 医師 川野 充弘 氏 活動紹介・体験談 講師 北陸リウマチ膠原病支援ネットワーク 横瀬 恭子 氏 意見交換	7名（患者、患者家族）

2 面接相談・電話相談
表2 相談実施状況

疾患名	相談延件数 (実人数)	相談延件数 内は 受給者 証所持 者数	相談内容(重複可)										出務者別(延人員)				令和5年度(単位:件)											
			申請	医師	病	精神	福祉	就業	食事	歯	患者	その他	本	家	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他							
総計	3,335 (2,155)	2,225	3,176	27	56	3	3	48	3	10	2	1	6	100	2,256	1,177	123	1,489	1,859	3,195	16	23	7	53	43	2,829	506	
1 神経・筋疾患	904 (492)	510	772	10	39	3	3	38	2	10	2	1	2	84	359	513	97	503	409	813	10	15	3	48	16	673	231	
2 代謝系疾患	40 (27)	34	40												28	16		17	24	40						36	4	
3 皮膚・結合組織疾患	58 (41)	38	57	1											38	29	1	19	40	58		1				55	3	
4 免疫系疾患	641 (437)	529	636	6	3				1					2	536	133	8	254	388	630	2	4			6	587	54	
5 循環器系疾患	89 (62)	62	88												71	23		35	54	89						79	10	
6 血液系疾患	118 (76)	72	117	3	3										84	49		50	68	114					4	101	17	
7 腎泌尿器系疾患	163 (104)	121	163	1											139	28	1	72	92	158	1				4	142	21	
8 骨・関節系疾患	206 (127)	129	194	2	4			10						2	145	72	5	82	124	194		3		5	4	174	32	
9 内分泌系疾患	96 (64)	81	96	1	1										79	23		45	51	96						91	5	
10 呼吸器系疾患	194 (106)	104	194												131	79	1	64	131	189					4	174	20	
11 視覚系疾患	25 (22)	28	25												20	7		10	15	25						23	2	
12 聴覚・平衡機能系疾患	3 (3)	1	3												3	1		2	1	3						3		
13 消化器系疾患	584 (415)	491	584	3	5								4	2	486	122	7	239	343	575	1	4			4	537	47	
14 染色体または遺伝子に 変化を伴う 症候群	11 (5)	5	11												3	8		5	6	11						8	3	
15 耳鼻科系疾患																												
劇症肝炎	2 (1)	2	2												2			1	1	2							2	
先天性血液凝固因子障 害	16 (14)	18	16												14	2		5	11	16						15	1	
その他	1 (1)	1	1												1			1		1							1	
不明	184 (158)		177	1										7	117	72	3	85	101	181	2				1	128	56	

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

	総計	面接相談	電話相談
管内計	3,335	2,829	506
石川中央	2,427	1,977	450
河北地域センター	908	852	56

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

令和5年度 (単位:件)

疾患番号	疾患名	訪問指導 延件数 ()内 は 実人数	指導内容 (重複可)										応接人員別						出務者別 (延人員)						訪問指導経路						件数
			申請	医療	病	精	福	就	就	リ	食	菌	患	そ	本	家	そ	医	作	保	栄	事	そ	本	医	介	市	保	そ		
	総計	18 (8)	2	4	15	8	6	2	4	1	1	15	16	11	3	2	22				1	17		1						4	
2	筋萎縮性側索硬化症	17 (7)	2	4	15	8	6	2	4	1	1	14	15	10	3	2	21				1	16		1					4		
113	筋ジストロフィー	1 (1)										1	1	1			1					1									

4 事例検討会

表5 事例検討会

令和5年度（単位：人）

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険関連	訪問看護ステーション	市町村	難病相談支援センター	セリハビリテーション	その他	本人・家族	保健福祉センター	
令和5年5月24日 11:00～12:30	12			4	4					3	1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和5年8月16日 16:00～17:50	8	4		3							1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和5年11月27日 13:30～14:30	18		4	4	2	2			3	2	1	難病患者の災害時の体制の検討
令和5年12月21日 16:00～17:15	13		2	4	4					2	1	神経難病患者の在宅療養の検討

第5節 健康増進

1 健康教育

健康の保持増進や重症化予防、疾病や障害の正しい理解などを目的に、地域住民や特定の集団に対して、健康教育を行っている。

表1-1 健康教育実施状況

(令和5年度)

内容 回数・人員	感染症		精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲 地区衛生組織
	再掲	エイズ												
回数(回)	25	3	9	4	1	0	14	0	4	21	2	13	93	0
延人数(人)	611	165	221	36	7	0	1,607	0	204	2,705	102	400	5,893	0

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン(毎月第3水曜日)」「FMかほく(毎月第2水曜日(4月~10月)、第2金曜日(11月~12月))」出演状況 (令和5年度)

年 月	テ ー マ
令和5年 4月	働く世代の健康づくりについて
5月	減塩の日について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ・温泉について
8月	食品衛生
9月	動物愛護について
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防について
12月	感染症予防について
令和6年 1月	出演見合わせ
2月	出演見合わせ
3月	出演見合わせ

※令和6年1~3月は、令和6年能登半島地震の対応を優先するため出演を見合わせた。

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

健康増進法第18条第1項第2号及び第22条に基づき特定給食施設等の指導を実施している。

表2 特定給食施設等巡回指導実施状況

(令和5年度)

施設の規模 施設の種類	特定給食施設				その他施設		施設合計数	
	1回300食又は 1日750食以上		1回100食又は 1日250食以上		栄養士有	栄養士無		
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無				
学校	施設数	19 (33.9)	14 (25.0)	5 (8.9)	12 (21.4)	2 (3.6)	4 (7.1)	56 (100.0)
	巡回指導数	7 (28.0)	11 (44.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	25 (44.6)
病院	施設数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
	巡回指導数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
介護老人 保健施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)
介護医療院	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
老人福祉 施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (29.8)	0 (0.0)	17 (36.2)	16 (34.0)	47 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	5 (41.7)	5 (41.7)	12 (25.5)
児童福祉 施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	42 (52.5)	23 (28.8)	8 (10.0)	7 (8.8)	80 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (43.5)	7 (30.4)	2 (8.7)	4 (17.4)	23 (28.8)
社会福祉 施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	3 (42.9)	7 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	2 (28.6)
事業所	施設数	3 (11.5)	4 (15.4)	3 (11.5)	9 (34.6)	0 (0.0)	7 (26.9)	26 (100.0)
	巡回指導数	1 (7.7)	2 (15.4)	1 (7.7)	7 (53.8)	0 (0.0)	2 (15.4)	13 (50.0)
寄宿舍	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (40.0)
一般給食セ ンター	施設数	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
その他	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	0 (0.0)	8 (30.8)	17 (65.4)	26 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	6 (85.7)	7 (26.9)
計	施設数	27 (9.9)	20 (7.3)	78 (28.6)	45 (16.5)	47 (17.2)	56 (20.5)	273 (100.0)
	巡回指導数	11 (10.6)	15 (14.4)	22 (21.2)	19 (18.3)	19 (18.3)	18 (17.3)	104 (38.1)

() 内は割合 (%)

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会・研修会（令和5年4月27日（木）、参加者33名）
- ② 令和5年度食生活改善推進員リーダー北陸・東海・近畿ブロック研修会（令和5年11月20日～21日）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会及び理事会、打ち合わせ（年5回、参加者延べ36名）

イ 歯と口腔の健康づくり支援事業

(ア) 歯周病予防対策研修会（参加者29名）

日時：令和5年9月13日（水）

内容：①報告：「管内の乳幼児歯科保健の現状について」

報告者：石川県石川中央保健福祉センター 企画調整課

②講演：「子どものむし歯予防と口腔機能について」

講師：石川県歯科医師会 公衆衛生担当理事 江尻歯科医院 院長 江尻 重文 氏

③報告：「金津こども園におけるフッ化物洗口の取り組み」

報告者：かほく市立金津こども園 園長 吉田 美希 氏

(イ) 歯と口腔の健康づくり推進会議（令和6年能登半島地震災害対応のため、開催を見合わせた。）

ウ 働く世代の健康応援事業

表3 健康づくり優良企業（知事表彰）

（令和5年度）

企業名	取組内容
令和6年能登半島地震災害対応のため中止	

エ 「健康づくり応援の店」推進事業

表4 「健康づくり応援の店」登録店舗

(令和5年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	3	レストランカチェーナ、イタリアンカフェぶどうの森イオンモールかほく店、 (社) 四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」
白山市	6	つるぎ福喜寿司、河内じばさん、食彩館せせらぎ、麵処 こよみ、おそば屋 小幸、 カフェプアップ
野々市市	2	クアン アン ベトナム ムサク☆、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、はづ貴、レストラン ロンシャン
合計	15	

- ① 登録更新施設件 3件
- ② 廃止施設 1件

(2) 食育の推進

- ① 地域版食育推進計画 4団体 (令和5年度活動団体)

地域における健全な食生活の実施を図るため、地域の各種団体・機関等 (町内会、公民館、女性団体、PTA 等) が地域住民等に向けた食育に関する計画を地域版食育推進計画という。

表5 地域版食育推進計画

(令和5年度)

団体名	所在地	認定年度
いのくち遊美の里会	白山市	平成21年度
特定非営利活動法人 学童会つるぎ	白山市	平成29年度
カメラア・パルの会	野々市市	令和4年度
学童保育つばたっ子	津幡町	令和5年度

- ③ 子ども食育応援団 2団体 (いのくち遊美の里会、学童会つるぎに協力している団体)

地域版食育推進計画に基づく取組に協力する事業所等で、特に子どもに対する食育の推進に取り組む事業所等を子ども食育応援団という。

表6 子ども食育応援団

(令和5年度)

団体名	所在地	認定年度
農事組合法人井ログリーンワークス	白山市	平成22年度
白山農業協同組合	白山市	平成28年度

- ③ いしかわ食育手伝い隊

地域で行われる食育活動を手伝うことができる事業所や個人をいしかわ食育手伝い隊という。

登録団体：13団体 個人：5名

④ いしかわ食育コーディネーター

地域の食育を推進していくため、地域版食育推進計画の立案の助言や活動の支援を行う。

管内食育コーディネーター：7名

(3) 栄養成分表示

食品表示法の施行に伴う新たな食品表示制度への切り替えは令和2年4月1日から実施され、栄養成分表示は義務化となった。研修会での講師、来所や電話による個別の相談等随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会における講義

回数：7回

受講者数：1,276人

② 食品表示基準に基づく指導 件数：2件

③ 個別相談 件数：8件

(4) いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業

生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、これまでに開発した「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を「外食」「中食」「内食」の全ての食事の機会へ普及を図り、食に関する生活習慣の改善に総合的に取り組む。

① 外食（社員食堂等）への普及（わが社のヘルシー&デリシャスメニュー） 1企業

② 中食（総菜、弁当）への普及 年2回

・イオンスタイルかほくでの「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」普及啓発イベント

内容：メニュー開発メンバーの管理栄養士による栄養ミニ講座

日時：令和5年9月2日 参加者55人

令和5年12月1日 参加者36人

③ 野菜1品プラス運動（実施主体：石川県）

内容：1パックあたり野菜を150g使用した総菜の販売、ポスター等による普及啓発

期間：8月31日～9月30日

(5) 受動喫煙対策

令和2年4月1日より健康増進法の一部を改正する法律（以下「改正法」）が全面施行された。改正法は、望まない受動喫煙の防止を図るため、多くの方が利用する施設の区分に応じ、施設の一定の場所を除き喫煙を禁止し、管理権限者が講ずべき措置等について定めている。保健所では、来所や電話による個別相談、現地確認・指導等随時対応している。

① 個別相談

件数：7件

② 現地確認及び指導

件数：0件

(6) 国民健康・栄養調査

国民の身体状況、栄養等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、健康増進法に基づき実施している。

① 調査地区及び対象者

- ・かほく市秋浜地区の一部

(令和5年国民生活基礎調査により設定された単位区から無作為抽出した300単位区内の世帯及び当該世帯の1歳以上の世帯員を調査客体とされた)

② 調査項目

ア 身体状況調査

- ・身長、体重(満1歳以上)
- ・腹囲、血圧、血液検査、問診(服薬状況、糖尿病治療の有無、運動等)(満20歳以上)

イ 栄養摂取状況調査

- ・世帯状況、食事状況(1日分)、食物摂取状況(1日分)(満1歳以上)
- ・1日の身体活動量(歩数)(満20歳以上)

ウ 生活習慣調査(満20歳以上)

- ・食習慣、休養、喫煙、受動喫煙、飲酒、歯の健康、習慣的な身体活動等

③ 調査方法

事前に調査説明会を開催し、調査の趣旨、内容、実施方法、各調査票の記入方法等を説明した。

④ 調査結果

調査の実施状況及び調査結果は、表7のとおり。また、実施後は各世帯へ身体状況や血液検査の結果と栄養摂取状況結果を通知した。

表7 国民健康・栄養調査実施状況(かほく市秋浜地区の一部)

(令和5年度)

調査項目	調査日	調査内容	対象者	調査実施数	実施率
身体状況調査	11月12日(日)	身長・体重、腹囲、血圧、問診 (腹囲、血圧、問診は20歳以上)	67人 ※1歳以上	12人	17.9%
		血液検査(20歳以上)	53人	9人	17.0%
栄養摂取状況 調査	事前に記入、調 査日に持参	世帯状況、食事状況、食物摂取状況、 1日の身体活動量(歩数)	28世帯	5世帯	17.9%
生活習慣調査	同上	食習慣、休養、喫煙、受動喫煙、飲酒、 歯の健康、習慣的な身体活動、コロナ前 後での生活の変化等(20歳以上)	53人	12人	22.6%

第6節 骨髄バンク

毎年数万人が白血病などの重い血液の病気と診断され、そのうち約2,000人の方が骨髄バンクドナーからの移植を望んでいる。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、その確率は数百から数万分の一と低い。また適合しても、ドナーの都合や健康条件が整わなければ提供はできず、移植を待つ患者さんのうち、実際に移植を受けられる人は半数程度にとどまっているのが実情である。

そこで、当保健福祉センターにおいては、骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施し、できるだけ多くの方に登録していただけるよう呼び掛けている。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況 (人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成25年度	1	7	0	8
平成26年度	0	0	0	0
平成27年度	0	0	3	3
平成28年度	0	2	1	3
平成29年度	0	22	4	26
平成30年度	0	4	1	5
令和元年度	0	59	4	63
令和2年度	1	4	0	5
令和3年度	2	0	0	2
令和4年度	0	5	0	5
令和5年度	1	35	献血の実施なし	36

第7節 被爆者健康診断

被爆者健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(令和5年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定	
				異常なし	要精密検査
石川中央保健福祉センター	3	6月 15日(木)	0	—	—
	2	12月 7日(木)	0	—	—
河北地域センター	2	6月 15日(木)	0	—	—
	2	12月 7日(木)	0	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一旦発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (件)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成27年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成28年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成29年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成30年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和元年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和2年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和3年度	石川中央	3	0	3	3
	河北地域センター	0	0	0	0
令和4年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
令和5年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0